

第 8 回 日本異端・カルト対策キリスト者協議会 春集会のご案内

第 8 回目の集会のご案内をいたします。

●日時 2017 年 6 月 16 日(金) 10:00—16:00

●会場 日本イエス・キリスト教団 京都聖徒教会 (牧師 船田献一師)

〒603-8143 京都市北区小山上総町 50-1 ☎075-451-2363

京都地下鉄 烏丸線 北大路 6 出口

●主題 「レストレーション運動の分析と評価」

日本異端・カルト対策キリスト者協議会では、外部講師をお招きし研鑽を積んでまいりました。「なぜ、極端な傾向に流れていくのか」は、異端・カルト対策に関わる者にとっては解明しなければならない課題です。

今回、安黒務先生に「レストレーション運動の分析と評価」と題して「極端な傾向に流れていく危険」について語っていただきます。先生からは、「レストレーション運動＝異端ではないが、異端へシフトしていく危険は内包している」と助言をいただきました。むずかしい分野で、正確な知識と分析力が必要と感じます。先生の主題講演は「レストレーション運動」に限定せず、他の事例も触れていただくことになっております。

異端・カルト対策の現場で格闘されている先生方と共に、分析・評価の仕方、神学的な系譜、危険な兆候など、今後の手助けとなる学びができれば、さいわいです。

●講師 安黒務先生

・プロフィール 関西学院大学、関西聖書学院、東京キリスト教学園 共立基督教研究所専門研修課程(宣教学)修了。日本福音教会正教師。エリクソン博士と同じスウェーデン・バプテストの流れをルーツとする日本福音教会(JEC)の西宮福音教会・岬福音教会・堺福音教会東京チャペル・関西聖書学院講師等の奉仕を経て、現在一宮チャペル牧師、生駒聖書学院講師、2004年春より、日本福音主義神学会西部部会理事。『福音主義神学』編集委員等を務めるかたわら、インターネットをとおしての継続神学教育機関である「一宮基督教研究所」を主宰。

・著作に、「J.D.G.ダンの“イエスと御霊”に関する一考察」、「キリスト教会の源流と歴史的遺産-シカゴ・コールへのひとつのレスポンス」、「日本の宗教土壌を改良する“モーセの十戒”」、「殉教と背教のはざ間にうめく“主の祈り”」、「“使徒信条”に沿って学ぶ-エリクソン著“キリスト教神学”」、「日の丸・君が代・天皇制問題を切開する“ローザンヌ誓約”」、「宗教的・カリスマ的経験の座標軸」「福音主義イスラエル論：神学的・社会学的一考察」(Amazon Services International)。「霊の戦い：その聖書的・包括的理解に関するナイロビ声明」(誰もが知りたいローザンヌ宣教シリーズ No.61 ブックレット)。

・翻訳書に、ミラード・J・エリクソン著『キリスト教神学』(第一巻、第二巻)。ジョージ・E・ラッド著『終末論』。

●プログラム

10:00-10:15(15分) 奨励、祈禱、讃美、オリエンテーション

10:15-11:15(60分) **講演Ⅰ** 講師 安黒務先生

11:15-11:45(45分) 質疑応答

11:45-12:45(60分) 食事 (自由ですが、後半に、自己紹介、懇談の持ちます)

12:45-13:45(60分) **講演Ⅱ** 講師 安黒務先生

13:45-14:15(30分) 質疑応答

14:15-14:30(15分) 休憩

14:30-15:45(75分) 「異端・カルト集団の最新情報」

①キリスト教会のカルト化の現状

②韓国異端(統一協会、摂理、新天地、神様の教会、グッドニュース宣教会
中央万民教会、タラッパン、その他)

③エホバの証人

④モルモン教

⑤その他

(※ 参加の先生方に発表を依頼しますので、よろしくお願いいたします)

15:45-16:00(15分) 次回 2017 年秋集会予定(以下は役員試案です。他の案も検討し決定します)

●日時 9/22(金) 9/29(金) 10/20(金) 10/27(金)

●会場 お茶の水クリスチャンセンター

●主題 「異端・カルト集団の最新情報」(仮題)

他 「教会健康度チェック」の評価、韓国異端の最新情報など。

祈禱、感謝、散会

●申込み

1, 事前に参加確認をメールでお願いします。紹介者も事前にお名前、所属をお知ら

せください。当日飛び込みの参加は不可。

2, 費用 参加費 ¥2,000 会員は年会費 ¥1,000

3, 確認事項 ①名前 ②所属

4, 申込み 問い合わせ 代表:小岩裕一(yuikoi@gmail.com) ☎ 090-9697-1338